

## 造影CT・MRI検査を受けられる糖尿病薬服用中の方へ

糖尿病薬のビグアナイド系のお薬を服用している場合、まれに造影CT・MRI検査後に「**乳酸アシドーシス**」という重篤な副作用が起こることがあります。

**乳酸アシドーシス**：初期症状に食欲不振、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状が急激に出現し、進行すれば倦怠感、筋肉の痙攣、脱力感、腰痛・胸痛、過呼吸、脱水、低血圧などを引き起こします。

万一の副作用を防止するため、ビグアナイド系のお薬を服用している方は、造影CT・MRI検査当日から前後48時間の間は服用を中止していただく必要があります。

服用している糖尿病薬がビグアナイド系のお薬かどうかわからない場合などは処方医にご相談なさってください。

休薬いただいた場合は、休薬開始日をお知らせください。

医療法人社団 一陽会 服部病院